財政比較分析表・歳出比較分析表の見方

1. 財政比較分析表・歳出比較分析表における類似団体とは

財政比較分析表・歳出比較分析表において各市町の比較対象としている類似団体とは、平成17年度国勢調査をもとにした人口と産業構造(産業別就業人口の比率)によって、市町村を分類し、同じ分類となった全国の市町村をさします。

分類の区分については次のとおりです。

(注) 産業構造の比率は、分母を就業人口総数(分類不能の産業を含む。)とし、分子のⅡ次、Ⅲ次 の就業人口には分類不能の産業を含めずに算出しています。

〇 政令指定都市

政令指定都市は全体で一区分となります。

広島市(15) ※ ()の数値は全国の該当団体数です。

〇 中核市

中核市は全体で一区分となります。

福山市 (37) ※ ()の数値は全国の該当団体数です。

〇 特例市

特例市は全体で一区分となります。

呉市(39) ※ ()の数値は全国の該当団体数です。

〇 都市

יויקוד 🔾					
産業構造		Ⅱ次,Ⅲ次		Ⅱ次,Ⅲ次	
		95%以上		95%未満	
		Ⅲ次65%	Ⅲ次65%	Ⅲ次55%	Ⅲ次55%
		以上	未満	以上	未満
人口	類型	3	2	1	0
			府中市	竹原市	庄原市
50,000人未満	I		大竹市	江田島市	安芸高田市
		(9)	(18)	(132)	(87)
50,000人 100,000人	п			三次市	
以上 未満	ш	(56)	(43)	(127)	(48)
100,000人 ~ 150,000人	Ш	廿日市市		三原市	
		(35)	(19)	(39)	(12)
150,000人以上				尾道市	
	IV			東広島市	
		(32)	(6)	(26)	(2)
ツーノートのおはは人民の計火円は数です					

※ ()の数値は全国の該当団体数です。

〇 町村

<u>O #111</u>				Ⅱ次,Ⅲ次
産業	産業構造		Ⅱ次,Ⅲ次80%以上	
		Ⅲ次55%	Ⅲ次55%	80%未満
			未満	
人口	類型	2	1	0
5,000人未満	I	(61)	(38)	(129)
5,000人 ~ 10,000人	П	安芸太田町 大崎上島町		
以上 未満		(83)	(59)	(124)
10,000人 ~ 15,000人	Ш	坂町 (69)	(54)	神石高原町 (55)
15,000人 ~ 20,000人	IV	(64)	(36)	世羅町 (36)
20,000人以上	v	府中町 海田町 熊野町 (153)	(44)	北広島町 (17)

※ ()の数値は全国の該当団体数です。

〇 特別区 (東京都23区)

特別区は全体で一区分となります。